



2020年8月11日

各位

会社名 株式会社メニコン
代表者名 代表執行役社長 田中 英成
(コード番号：7780 東証・名証第一部)
問合せ先 執行役 経営統括本部長 渡邊 基成
(TEL. 052-935-1646)

2021年3月期 通期連結業績予想及び配当予想に関するお知らせ

当社は、2020年5月28日に公表致しました「2020年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」において、未定としておりました2021年3月期の連結業績予想及び配当予想について、下記の通りお知らせ致します。

記

1. 連結業績予想について

(1) 2021年3月期通期連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	親会社株主に 帰属する 当期純利益 (百万円)	1株当たり 当期純利益 (円)
前回発表予想(A)	—	—	—	—	—
今回発表予想(B)	84,839	6,838	6,821	4,256	112.78
増減額(B-A)	—	—	—	—	
増減率(%)	—	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (2020年3月期)	84,519	7,033	6,554	4,060	112.25

(2) 公表の理由

2021年3月期通期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大と収束見通しが先行き不透明な状況であり、業績への影響について合理的な算定が困難な状況であったことから未定としておりましたが、現時点で入手可能な情報や予測等に基づき連結業績予想を算定致しました。なお、感染拡大による再度の緊急事態宣言の発出等の社会的制限が実施されないことを前提として算定しております。

国内における緊急事態宣言の解除や海外における各地域での外出制限の解除によって当社グループも通常通り営業を再開し、売上高は回復傾向にあります。下半期(第3四半期連結

会計期間及び第4四半期連結会計期間)にて、今後の事業拡大に向けた販促活動や企業活動を実施するため、前年同期比での売上伸長が例年水準に戻り、通期では前年と同程度の業績になると想定しております。メルスプランは会員制であるため、会員数の増加に伴い前年より売上高が増加し安定的に推移すると見込んでおります。

第1四半期連結会計期間の実績値に上記の前提を踏まえた結果、2021年3月期通期の連結業績予想につきましては、売上高84,839百万円、営業利益6,838百万円、経常利益6,821百万円、親会社株主に帰属する当期純利益4,256百万円を見込んでおります。

上記の連結業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は新型コロナウイルス感染症の収束時期等、様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

2. 配当予想について

(1) 2021年3月期配当予想

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
前回発表予想	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —
今回発表予想	—	—	—	28.00	28.00
(ご参考)前期実績 (2020年3月期)	—	—	—	28.00	28.00

(2) 配当予想の理由

配当につきましては、株主の皆様に対する継続した利益還元を経営の重要な目的のひとつと認識しており、継続的かつ安定的な配当の実施を基本方針としております。2021年3月期の配当予想につきましては、2021年3月期通期の連結業績予想の算定が困難であったことから未定としておりましたが、上記の連結業績予想及び上記基本方針に基づき、1株当たり28円の配当予想と致します。

以上